

サンローズ (CMC) ゲルの調製法について

高分子電解質であるサンローズは、**金属塩の添加**により、カルボキシル基の電離状態が変化、**ゲルを形成**させることができます。

サンローズ (CMC) のゲル化について

F300HGは、高粘度弾性タイプであるF300HCの顆粒タイプです。
食品添加物であるミョウバン(硫酸アルミニウムカリウム)等の添加により、容易にゲル化し、ミョウバンの添加量により**ゲル硬さを自由にコントロール**することが出来ます。

表1 サンローズの品質

	1%粘度 (mPa·s)	DS(M/C6)	純分(%)	pH	粒子形態
F300HG	2,000~3,500	0.85~0.95	99<	6.0~8.0	顆粒品
F300HC	2,500~3,500	0.85~0.95	99<	6.0~8.0	粉末

サンローズ (CMC) ゲルの調製法

・ゲル化CMCの調製法

- ①水350ml中にホモミキサー(プライミクス株)で攪拌(10000rpm)しながら、ミョウバンを表2の通り添加
- ②さらに上記F300HGを7.0g(対溶液 2%)徐々に投入し、約3分間攪拌

表2 ミョウバン濃度とゲル化の状態

サンプルNo.	ミョウバン濃度 (対CMC%)	ゲル化状態
F300HG ゲル①	4	1
F300HG ゲル②	7	2
F300HG ゲル③	15	3

ゲル化状態

強 . . . 弱

3 > 2 > 1



F300HGゲル③の状態

サンローズの**銘柄**、**金属塩の種類**、**添加量**により、**ゲル硬さを自由にコントロール**することが出来ます。

※サンローズは、高粘度品を高濃度で溶解させることでゲル様溶液の調製も可能です。

日本製紙株式会社 新素材営業本部

機能性セルローズ営業部

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-6(御茶ノ水ソラシティ)

Tel: 03-6665-1056

ケミカル・新素材 関西営業部

〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町 3-5-7 御堂筋本町ビル 11階

Tel: 06-6262-3800